

令和3年度まち普請事業 第87回部会 議事録

日時	令和3年7月10日(土) 10:30~17:00
開催場所	横浜市役所アトリウム、市民協働スペース AB
出席者 【敬称略】	部会委員) 朝比奈、飯尾、植松、加藤、川原、後藤、杉崎、松村 事務局) 横浜市：都市整備地域まちづくり部長：榊原、地域まちづくり担当課長：萩原 担当係長：村田、担当：田口、石田、秋浦 市民セクターよこはま：加世田、山田 横浜市住宅供給公社：岡部、田口、都出、土屋、高橋
開催形態	公開 YouTube での LIVE 配信
議題	令和3年度ヨコハマ市民まち普請事業1次コンテスト 1 開会 2 整備提案の発表 3 審査員による意見交換 4 情報収集タイム 5 質疑応答 6 公開投票・結果発表 7 講評
決定事項	令和3年度ヨコハマ市民まち普請事業1次コンテストにおいて、創意工夫、意欲、公共性の審査基準から以下の整備提案グループを2次コンテスト対象提案として選考。 1 八景市場ANNEX-自らつくり、つながる場所 食卓八景-つながりのリビングをつくる会(金沢区) 2 地域で繋がり、楽しむ!多世代・多国籍交流の新拠点 まちとも 霧が丘(緑区) 3 都筑ふれあいの丘「モヤ→キラ」コミュニティカフェ 地域コミュニティ居場所づくり実行委員会(都筑区) 4 イノベーションHub「つるみ ゆいまる」の創出 「結(ゆい)」つるみ実行委員会(鶴見区) 5 事業支援のためのローカルプラットフォームを構築する 弘明寺リビングラボ(南区) 6 新たな事業展開と柔軟な地域交流拠点の整備 ※模造紙+パワポで発表 NPO 法人史季の郷(鶴見区)
審査基準	1 創意工夫 ・住民等が持つ発想、方法などを生かしたアイデアやユニークさ 2 意欲 ・自ら主体となって整備の推進に取り組む意欲 ・整備の実現に向けて、住民参加や提案の精度を高める活動に取り組む意欲

	<p>3 公共性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の課題やニーズの的確な把握、地域への貢献度</li> </ul> <p>※上記審査基準を基に審査委員が各団体最大2票投票する</p>
<p>選考結果</p>	
<p>選考団体（投票数順）</p>	<p>委員講評</p>
<p>【提案名】 八景市場ANNEX－自らつくり、つながる場所</p> <p>【提案グループ名】 食卓八景－つながりのリビングをつくる会（金沢区）</p> <p>【得票数】 16票</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの活動の積み重ねが響いた。活動を着実に進めていたきながら地域にも発信していけるといいと思う。</li> <li>・愛着を持って通ってきてくれている地域の小学生、子供たちも引き続き巻き込んでいって欲しい。</li> <li>・学生が持つパワーを一緒に活用して一緒に地域を盛り上げていくのは良いアイデアだと思う。学生は期間限定でもあるので、2,3年間コミットしてもらい、また新しい人が入ってくることによる新しい流れも面白い。一方、1年2年で終わり切らない課題やプロジェクトもあると思うので、少し長いプロジェクトもうまく学生をつないでいけるような仕掛けが、よりできるともっと地域が繋がっていくと思う。</li> <li>・建築の学生が加わっていることで、この場所の魅力を高める空間的な技をこの場で実現できる可能性があると思っている。庭も実はコミュニケーションを図る場所としては効いているはず。今後も学生の皆さんと一緒にやっていると、開き方のバリエーションが増えるかなと期待している。</li> <li>・一軒家で庭があって学生が関わっていて、とてもいい展開で進んでおり、さらに深めていけると思えるので、ぜひ頑張ってください。</li> </ul>
<p>【提案名】 地域で繋がり、楽しむ！多世代・多国籍交流の新拠点</p> <p>【提案グループ名】 まちとも 霧が丘（緑区）</p> <p>【得票数】 15票</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もともと既に動かれていた7つの団体が既に活動かかれていて、それをより発展させるための提案だったと思う。</li> <li>・場所に関して、幾つか候補がある中から安全性を非常に大事にして選ばれているということで、ぜひその場所で施設整備が実現できるといいなと思う。</li> <li>・2つのエリアの使い分けについては、2つあるのであれば、色々な実験ができると思う。実験を行いながら考えていく価値がありそう。2次コンテストに向けてさらに計画の熟度が上がっていくことを期待している。</li> <li>・ラマダンの集会所のイメージの様なところがあったと思う。色々なバリアを抜きにして集える場所についてのエッセンスが入っていくと、もっといいものになっていくと思う。</li> </ul>

<p>【提案名】 都筑ふれあいの丘「モヤ→キラ」コミュニティカフェ</p> <p>【提案グループ名】 地域コミュニティ居場所づくり実行委員会（都筑区）</p> <p>【得票数】 14 票</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームワーク、話すことを大事にされているのが伝わってきた。それはこれからのまちづくり活動を広げて行く上では大事なものになっていくと思う。その強みとして生かして活動を続けてほしい。</li> <li>・女性ということと、世代にこだわらないのであれば、様々な人とつながることができると思う。自分たちの強みから輪を広げて、一步一步活動して欲しい。力も、アイデアもたくさんあるので、2次コンテストに向けて楽しみである。</li> <li>・マンションの中のコミュニティ施設を外に開く、時代の先端的な取組に私たちと一緒にやっていきましょうよと、声をかけて仲間になってもらえれば実現できると思うので頑張りたい。</li> <li>・URの団地の集会所を自治会が管理して、維持ができないため、外の人を借りている事例が最近多いので、今のマンションの人たちにとって喜ばれる、良い関係をつくってほしいと思う。</li> </ul>
<p>【提案名】 イノベーションHub「つるみ ゆいまーる」の創出</p> <p>【提案グループ名】 「結(ゆい)」つるみ実行委員会(鶴見区)</p> <p>【得票数】 14 票</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・背景の異なる人たちが交じり合っていくことがその地域の特色になっていく可能性がたくさんある地域だと強く感じた。</li> <li>・大いに地域に扉を開いて、交流することでより一層の広がり、膨らみを持って成功されることを本当に期待している。</li> <li>・アイデアやコンセプトだけではなく、それをこの場所としても表現していくことは大事だと思っている。</li> <li>・建築家、あるいはその様な計画の力を持っている専門家の方をアドバイザーに迎え入れるのも良いかと思う。</li> </ul>
<p>【提案名】 事業支援のためのローカルプラットフォームを構築する</p> <p>【提案グループ名】 弘明寺リビングラボ(南区)</p> <p>【得票数】 12 票</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆さんの持っている人脈、技術から緻密に組み上げられていて、これはすごい取組になるのではないかと期待している。</li> <li>・古民家という場所に、皆さん自身が可能性を感じていることが、場所の力を引き出す点でとても期待の持てる提案だと思う。</li> <li>・地域にとって制度のはざまにある人たちに手を差し伸べてということで、より安全安心なまちづくりにつながるのではないかと感じた。地域に発信していくことも重視して活動を頑張りたい。</li> <li>・完全に出来上がっている様に感じた。南区は福祉施設が多い区なので上手く連携し、また、地区社会福祉協議会や、区役所とも連携を深めながら、できるだけ地域に広く名前が知れるよ</li> </ul>

	<p>うに、活動が知られるように、ニーズが高まっていくこと良いと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・御発表されたお二人が非常によく考えられていて、スマート過ぎる部分もあったとも感じた。余白、広がり様なものがこれから感じられるとより質が高まっていくと思う。</li> </ul>
<p>【提案名】 新たな事業展開と柔軟な地域交流拠点の整備</p> <p>【提案グループ名】 NPO 法人史季の郷（鶴見区）</p> <p>【得票数】 8 票</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広げた部分で何をするか、ただ入れ物を大きくするためだけでなく、カフェをするだけでなくそれ以上の広がりがあるのが欲しいのでその辺りを詰めて、より場所を広げた以上の広がりがある地域にできると良いと思っている。</li> <li>・ただカフェに人が来る以上に、もっと分断をつなぎ止めることにつながれば良いと思う。</li> <li>・今日の話では今までニーズはあったけどやれなかったことに応えるためにカフェをつける、スペースを広げる止まりだったのではないかと考えている。皆さんのこれまでの活動の実績からすると、もっと色々なことができそうだと節々に感じた。</li> <li>・新しい展示の見せ方、外からのお客さんの受け入れ方等、企画を高めていって欲しい。</li> <li>・ニーズがあるものに伝えていくだけでなく、自分たちならニーズに対してここまでできます、という展開を見せていただくとより迫力が出ると思う。</li> <li>・展示しているだけではなく、それを使えて、みんなで集まっている場をまだ見たことがないので、ぜひうまく活用してほしい。</li> <li>・カフェがあれば新しい人を呼ぶこともできると夢が広がったので、面白い展開を楽しみにしている。</li> </ul>
<p>資料</p> <p>(資料1) 令和3年度ヨコハマ市民まち普請事業1次コンテスト整備提案集</p>	